

会 議 録

会議名称	第9回柳川市民文化会館（仮称）基本計画検討委員会
日 時	平成27年6月8日(月) 14:00～16:00
会 場	柳川市役所 三橋庁舎 第2、3、4会議室
出席者	[委 員] 立花委員、武末委員、森田委員、姉川委員、草場委員、 椛島（道）委員、安永委員、生田委員、古賀（理）委員、 大橋委員、椛島（和）委員、原委員、勝見委員、 今村委員、黒田委員、古賀（弥）委員、齋藤委員 [事務局] 袖崎生涯学習課長、野田文化係長、堤文化係長、 生涯学習課文化係 須崎、堤（智） （株）シアターワークショップ 伊東、今川
欠席者	[委 員] 古賀（俊）委員、壇委員、野田委員、大森委員
議 題 等	1 開会 2 会議録の確認 3 議題 (1) 5/21 市民ワークショップ結果について (2) 前回委員会からの引き継ぎ項目について ①茅野市民館の利用料金 ②社会包摂・共生に基づく事業展開の整理 ③運営主体に関する考え方の整理 ④市民参加に関する考え方の整理 (3) 柳川市民文化会館（仮称）基本計画（素案）について 4 その他 (1) 今後の予定について 5 閉会
会議資料	資料① 第6回市民ワークショップまとめ 資料② 茅野市民館マルチホール利用案内 資料③ 社会包摂における文化事業展開の考え方 資料④ 運営主体の考え方に関する整理資料 資料⑤ 市民の関わり方について 資料⑥ 柳川市民文化会館（仮称）基本計画策定スケジュール（案） その他 柳川市民文化会館（仮称）基本計画（素案）（未定稿） 文化振興に関する市民アンケート 集計結果

次回会議	平成 27 年 6 月 29 日（月） 14 時から 柳川市役所 三橋庁舎 5 階 第 7 会議室
------	--

＜審議結果は次のとおり＞

1 開会

2 会議録の確認

- ・6 ページ目、仕上げのコンクリートは音を「反射」するではなく「吸音」へ修正。

3 議題

(1) 5/21 市民ワークショップ結果について

- ・水の郷にて17名の参加。新しい施設で自分が館長だったらやりたいこと、市民や市民サポーターとしてどのように関わりたいか、何ができ、何をやりたいかを検討いただいた。

(2) 前回委員会からの引き継ぎ項目について

①茅野市民館の利用料金

- ・椅子を動かす際に別途料金がかかるかについて、茅野市民館に問い合わせたところ、市民に多く利用して貰いたいと考え、利用者に負担してもらうことをやめて、茅野市民館側で負担するとしたとのこと。人件費は、茅野市民館の事業パートナー「NPO 法人サポートC」のサポーターに時給を支払い、手伝ってもらっているそうです。
- ・茅野市民館では申請して許可が出たら、手続き時に利用料金を前納。柳川市の場合は利用後に支払うので、半年前に一か月間の日曜日を全部抑えて3か月前になって利用は一日だけで、他の日をキャンセルするケースがある。稼働率がかなり落ちるので、茅野市民館の前納方式は良いと思う。
- ・「公演に付随した準備・リハーサル・撤収を目的として利用する場合」は少し安い設定である。
- ・大和公民館と三橋公民館がなくなると聞いた。今まで文化協会は、公民館を使って練習や文化祭を開催している。公民館は空調費だけの負担でよかったが市民会館はそういうわけにはいかないなので、予算が無い。公民館がなくなるのであれば、市民会館で活動を行ってこれということになると思うが、どうなるのか。
- ・大和、三橋公民館を廃止するというのは、施設がなくなるということではなく、平成29年を目標に組織としての公民館機能を廃止し、中央公民館と統合する予定ということ。

- ・3つの文化協会を一本化して文化祭を行うのであれば、料金制度の関係で、今まで公民館で開催してきた文化祭は出来ない可能性があるのではないかと心配している。
- ・市民会館の利用について、文化協会の利用は一部無料という設定もあったと思う。新しい市民文化会館の利用料金は、今後策定する管理運営計画で引き続き検討したい。
- ・エアーキャスターは茅野市民館では市民にどんどん利用して貰うようにする為に、無料とし館側で負担している。新しい市民文化会館においても、市民に利用してもらえるように館側で負担して料金は徴収しないようにしなければならないと考えている。

②社会包摂・共生に基づく事業展開の整理

- ・今日紹介してもらった事例は、社会包摂を幅広く考えた場合、こうなると思うが、今回の事例は少し焦点がぼけるところがある。社会包摂の意味は社会参加の機会を与えることであり、誰でも参加できるという意味で、劇場・音楽堂の魅力を伝えるということとは一線を画して整理した方が良いと思う。
- ・一番進んでいるのは可児市 ala で、衛さんは7年前に館長として来られて、社会包摂を中心とした事業を20人位の職員で400以上展開している。
- ・今回の市民アンケート調査でも、柳川市民会館に行ったことがない人が17%もいる。芸術文化に触れられていない人たちに文化芸術に触れる機会を設けることを考えないと、焦点がぼけてくる可能性がある。

③運営主体に関する考え方の整理

- ・基本理念を実現する、柳川市にふさわしい運営主体の在り方を検討していきたい。
- ・三橋、大和の文化協会のあり方と柳川の文化協会のあり方は大きく違う、今後どのように取り組む予定か。
- ・文化協会は今まではそれぞれで活動されているが、今年度は本格的に合併の機能統合を進めていかれる予定と聞いている。文化協会のあり方については、皆様でご協議のうえ、今年度で方向性を出されると考えている。
- ・今回の事例も含めた、プラス・マイナスを入れたら分かりやすい。
- ・地域創造レターの最新号に全国の文化施設における管理運営形態に関する調査結果が載っていた。今後検討していくときの資料になると思う。

④市民参加に関する考え方の整理

- ・詳細については、管理運営基本計画の中で詰めていくこととする。

(3) 柳川市民文化会館（仮称）基本計画（素案）について

- ・客席は800席でエアーキャスター方式の可変型。市民文化会館の場合は客席を何分割にするかによるが、1台あたりエアパッド4～6枚が必要となる。
- ・1ブロック40席の場合は、前方席を約160席とするとワゴン4台になる。後方の段床の部分も動かすので、合計500席ぐらいを動かすことになる。
- ・パッドは各ブロック4枚が必要で、長いユニットになると6枚になる。鹿児島アリーナの高圧型は、コンプレッサーが別の部屋に置いてあるため、本体は音がしないが、かえって音がしないので怖い。
- ・6ページの3(1)周辺環境との調和について、「掘割の景観との調和に配慮します」とあるが、歴史の町に相応しい城下町風の建物にして欲しい。また、外堀の内側の城内や内堀沿いの新築・改築においては、景観委員会を設けるなど、城下町風の整備を行うよう是非検討して頂きたい。
- ・掘割の景観との調和については、最大限考慮していきたい。内堀沿いの建物については、既に景観条例が制定されており、建物を建てるにあたっては、高さや色など、必ず条例に基づいたものとしなければならない。
- ・景観条例は旧柳川市しか対象ではなく、大きなものをつくる際にはデメリットになると思う。川下りエリアが景観条例対象となっているように感じる。
- ・6ページの(4)環境への配慮に太陽光発電の記載は、実際に省エネに繋がるようであれば、設置を検討するということ。太陽光発電は、あくまで事例として挙げている。
- ・景観条例に伴い、堀沿いなので建物をさげて配置することになると駐車場も狭くなるのではないか。
- ・7ページの(1)大ホール系機能について、「客席後方の壁を開放し、ホワイエ、外部との連携が出来るようにします。」とあるが、ホワイエは客席後ろの溜り空間で、1階客席後方の壁を開けられるようにして、ホワイエ、外部と一体的に利用することができるようにするということ。壁は音の問題で二重構造。
- ・17ページの建設費について、東京オリンピックのタイミングにかかるので心配。基本設計は、昔はプロポーザル方式であれば、決めた工事費が上がるというメリットがあるとされていたが、今はプロポーザルで

決めても工事費は上がっている。海外製ピアノや国内ピアノの最高級品、所作台などの備品で備品費は約2億円かかる。かなり厳しいのではないか。

- ・財源は、合併から15年間利用できる合併特例債（地方債）を活用することを予定。現在いくつかの他施設の建設も同時に進んでおり市民文化会館に対しては40億以上は出せない状態。設計業者の選定方法については、どのような形が良いのか、これから検討する予定。
- ・市民は、どのように設計者を選ぶのか公表して欲しいと思っている可能性がある。
- ・14、15ページの創造支援系機能と交流系機能の諸室の数が少なめだと感じる。事業計画での事業のワークショップなどをやるような部屋が足りない。
- ・楽屋・会議室をいろいろな機能に利用できるように考えたい。
- ・17ページのスケジュールについて、施設計画のスケジュールは年度で明記されているが、管理運営計画はいつ頃策定するのか明記されていない。
- ・スケジュールは、管理運営計画のスケジュールを入れるようにする。遅くとも28年度中には設計と並行して、管理運営計画を策定したい。

4 その他

- ・7月上旬からパブリックコメントを開始し、7月中に市民意見をまとめる予定。
- ・市民アンケートは4月下旬に2,000通を発送し、545通の回答を回収。アンケートは今後の管理運営計画策定に加え、文化振興計画策定の基礎資料として使いたい。

5 閉会